

国際旅行と 第14号 旅仲間通信

発行：株式会社 国際旅行 JR網干駅北口正面
電話：079-273-2421

最高の旅行シーズン 秋がやってきました!

みなさん、こんにちは。あつこい間に10月を迎え、旅行に出かけるには最高の季節がやってきました。1年前に復活された「ふれあいツアー」も多くの皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

この1年間でお客様の声を形にする「お客様参加型企画会議」も実施し、実際にツアーとして催行させていただきました。今年も出来なかったけれど、少しでも地域の皆様にご案内いただきたい。そんな強い思いでこの「国際旅行と旅仲間通信」の「ふれあいツアー」を企画させていただきます。

ツアーにご参加いただいた皆様には「ポイントカード」の発行やJR網干駅前から「乗車した」皆様は「駐車場の割引券をお渡しする」など、よりご参加いただきやすく検討を重ねております。今回も秋の最高のシーズンを楽しんでいただくための「コースの日帰りの「ふれあいツアー」」を企画させていただきます。1人でも多くのお客様にご参加いただき、実際に私もツアーを知っていたらよかったと思います。そして、少しでも多くの皆様のご意見を伺い、今後のツアーにも参考にさせていただきます。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

(社長 門田 基秀)

冬の味覚の王様 「カニ」を自宅でいかがですか?

有名旅館の「おせち料理」も好評受付中です!

秋の気配も色濃くなってきましたが、今年の冬は「自宅で」家族のんびり「カニ料理」に舌鼓はいかがでしょうか。私も「国際旅行」では、カニの山陰産香住から本場のカニをお届けしております。皆様のご自宅までお届け今年で10年。毎年、大好評をいただいております。カニを食へに行きたいけど時間が無い。今年は、カニソリン代の高騰で行けないなあ。冬は、雪が心配だから山陰へ行くのは心配。等々、お客様の皆様は「最」適です。



お申込みは、簡単! 国際旅行に電話1本いただき「カニの宅配の申込み用紙を送ってください」の一言でOK。あとは、必要事項を記入しご持参いただくかFAXにてお申込みください。「ご入金を確認後、ご希望の日にご希望のお届け先に宅配便で送らせていただきます。」(お申込みから到着まで最低5日は必要となります) お問合せ、お申込みお待ちしております。

モンちゃんが行く! 国際旅行の 旅仲間みい〜つけた!!

この「コーナー」では「集めて〇〇」のよう「いとも」のうちに、毎回お友達を紹介してまいります。旅仲間の輪を広げる企画を実施しています。今回は「あなた」が紙面に登場するかも。あなたのお友達が登場するかも。毎回の地域の人を対象にインターネットコーナーをさせていただきます。期待ください!

今回は姫路市勝原区から 宮本佐枝子さん登場

(国) こんにちは。いつもお世話になっております。本日は有難いご声かけです。

(国) 国際旅行さん、近くにある駅前だからとても便利で25年前からずっと利用させていただいております。

(国) いろいろな本並に問い合わせいただきありがとうございます。

(国) 電話をかけても対応が良かった。いつも親切に接



▲宮本さんです

「この「コーナー」では「集めて〇〇」のうちに、毎回お友達を紹介してまいります。旅仲間の輪を広げる企画を実施しています。今回は「あなた」が紙面に登場するかも。あなたのお友達が登場するかも。毎回の地域の人を対象にインターネットコーナーをさせていただきます。期待ください!

(宮) 今までに行った旅行の中で北海道に行ったのが一番印象に残っています。いろいろな体験が出来てとても楽しかったです。「ふれあいツアー」で行った宇治の源氏物語ミュージアムもとても良かったです。

(国) 有難いご声かけです。宮本さんにはいつも初詣のツアーにもご参加いただいております。

(宮) 日帰りのツアーも近くまで行くのでサービスがいろいろ入りたいですね。のんびり、ゆっくり出来る旅行がしてみたいです。

(国) いろいろな意見を伺い、今後のツアーの参考にしたいと思います。今日は、有難いご声かけです。

ありがとうございました。

また、合わせて「おせち料理」のお申込みも受付付けております。有名旅館の味をお正用! 「自宅でゆっく」の味わってみたいいかがでしょうか。

全国の百貨店でもすでに受付が始まっており、なかには早々に売切れてしまう大人気の旅館のおせちもあります。来年のお正月は、自宅でのんびり過ごす「予定」の皆様、ぜひご検討ください。お電話いただければカタログをご送付いたします。お待ちしております。(フタツツ一回)

夢を現実へ!

みんなの企画会議

応募受付スタート!

国際旅行では、お客様の憧れの旅を実現させるために、皆様から頂いた声を、オリジナルツアーとして商品化する「ご取り組み」を行っています。旅行会社に並んでいる商品では理想の30%しか叶わない。「理想通りに手配してもらおう」と料金が高くて・・・。「この言葉をもちに、私達はあなたの理想を100%聞き、ツアー商品として団体割引の割安な料金で提供させていただきます。」(うちは今回で4回目を迎える人気商品になりました!)

希望の企画は、単純に〇〇へ行きたい! 〇〇が食べたい! 〇〇を見たい! といった簡単なものでOKです。気軽に「応募下さい」。希望をお寄せいただくと、必ず名前と連絡先が分かるようになっています。紙面上での匿名希望は約束しますが、私達からお聞きしたいことがある際に、連絡がつかないこと、企画が先に進まないことがありません。あなたの希望を叶えるために、ご協力をお願いいたします。

TEL 079-273-2421 FAX 079-274-4171 国際旅行 企画会議係

国際旅行物語

第十二話

「阪神淡路大震災」

姫路キャスパ営業所がオープンし少しずつ動きが始めた矢先に大変なことが起きた。平成7年1月17日午前5時46分に発生した「阪神淡路大震災」。

あつこい間に多くの人の命を奪い、阪神間への全ての交通は遮断されてしまった。その日、会社へ入社すると棚の上の物が下に落ちていてこの地域の「震度4」を物語っていた。テレビで次々に伝えられる被害、本日にすぎまじいものがあった。

仕事の方はといえば、新たな申込は全く無く、逆にキャンセルが相次いだ。多くのお客様が「旅行なんか行く気にならな」と口々に話をされていた。状況はかなりの厳しく「この先、どうなってしまうのだらう」という不安を感じながら日々仕事をしてきたのを記憶している。

その不安は、思った以上に長く続きお客様の動きは、完全に一変してしまっていた。この年の前半は、ほとんど売上が上がらなかった。

そのような状態の中、前年の10月にオープンした「姫路キャスパ営業所」は、我々の望みの一つだった。ただ、本社と同じくなかなか数字は伸びずに苦しんでいたことを思い出す。

震災の年も秋以降には、震災前までとはいかないがお客様が少しずつ動いてくれた。よしなから会社全体としての状況を冷静に判断しなければならなかった。

そして、翌年平成8年10月、ちよびで2年間営業を続けていた「キャスパ営業所」を開業することを決断した。

とても残念だったが震災以降の状況を考えると正しい判断だったと思っている。ただ、この2年間で顧客として利用してくださったお客様に対して申し訳ない気持ちでいっぱいだった。キャスパ営業所にいた社員も全員、本社勤務となり、改めて網干で精一杯の努力をして、地域の皆様にご愛されるように頑張ろうと誓ったのだ。

(次号へつづく)